

か る た で し も つ け 再 発 見

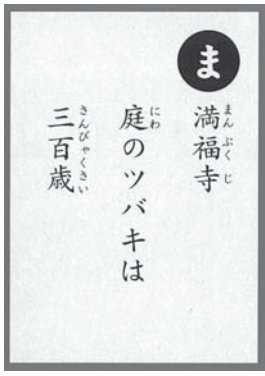
『下野市ふるさとかるた』
 今月は「ま」です

南河内地区仁良川の満福寺にあるツバキは、市の天然記念物に指定されています。

このツバキは、推定樹齢300年といわれています。

満福寺は照月山・阿弥陀院・真言宗智山派です。鎌倉時代中期に、慈猛上人が下野国薬師寺の座主となり、西根に満福寺を開創すると伝えられています。

その後、江戸時代1697年（元禄10）に仁良川村結城街道に移転され現在にいます。隆盛時には、門末16か寺を有し、中本寺と称せられました。本尊は大日如来です。ツバキが咲く季節となります。



した。満福寺で初春に開花するツバキを観て心を癒しましょう。

【お詫びと訂正】

2月号掲載「下野市ふるさとかるた」に誤りがありました。次のお詫びと訂正し、お詫びいたします。

・見出し「今月は「え」です。」は、「今月は「か」です。」の誤りです。

・本文文頭「小金井一里塚は、」は誤記です。

・本文2〜3行目「慶安年中（1948〜1652）」は、「慶安年中（1648〜1652）」の誤りです。

・本文15行目「開運寺」は「開雲寺」の誤りです。



正しい札



DVホットライン「ラム」

「夫婦間の意識の違いによって…」

結婚した女性の96%以上は夫の氏にし、夫婦の代表は夫であるという考えや「男は主女は従」とする性別役割意識が日本の社会にはまだまだあります。

そういった考えの夫は、家庭内で自分が優先されて当然と考え、そうならないのは妻が十分に役割を果たしていないからだと思うようです。実際に、DVの多くが、こうした性別役割意識による不満を理由に行われています。

「夫婦間での暴力は当たり前。妻は我慢したり、夫を怒らせないようにしなければならぬ」という意識は、社会全体の問題です。

下野市DVホットライン

☎(52)1168

夫やパートナーなど親密な間柄で行われる暴力をDVといえます。相談してください。

相談日及び時間

月〜金曜日
 （土日祝日・年末年始を除く）
 午前9時〜午後5時
 （正午〜午後1時を除く）

問い合わせ先

児童福祉課 ☎(52)1114

男女共同参画社会

「将来の夢」

小学生の下野ユウコさんは、春休みに乗った電車の運転士が女性であることに気づきました。

ユウコ「ママ、運転士さんが女の子だね。カッコイイね。」
 ママ「電車の運転士さんだけでなく、タクシーやバスの運転手さんにも女性がふえているわね。」

ユウコ「お友達のタロウくんは小さな子どもが好きで、保育士さんになりたいって言うんだよ。私は運転士になりたいな。」

ママ「少しずつ、女性だから、男性だからという枠にとらわれずに、希望する仕事を選べるようになってきたようね。」

以前は、電車やタクシー、バスの運転手は多くが男性の仕事、保育や看護については多くが女性の仕事とみられていました。1986年に男女雇用機会均等法が施行されて以降、あらゆる分野で女性の就職先が広がっています。

問い合わせ先

総合政策課 ☎(40)5550

まずは相談

詐欺的な投資勧誘にご注意！

詐欺的な投資勧誘に使われる金融商品には、未公開株、社債、ファンド、権利取引などがあります。また、最近話題になっているものや高齢者が興味や関心を持ちそうな事業、新しく将来性のある事業、社会貢献につながりそうな事業などが、詐欺的な投資勧誘の対象となっています。

「将来有望な会社です」「必ずもうかります」「〇〇市の方限定で申し込み可能です」などと言葉巧みに勧誘します。「今だけ」「特別に」などの甘い言葉には注意が必要です。困ったときは、消費生活センターにご相談ください。

下野市消費生活センター
 専用ダイヤル(44)40003
 国分寺庁舎2階
 生活安全課内

相談日時 月〜金曜日

（土日祝日・年末年始を除く）
 午前9時〜午後5時
 （正午〜午後1時を除く）
 ※土曜日の電話相談は栃木県消費生活センターへ

☎028(625)2227